

地球深部探査船「ちきゅう」を 首都圏にて初お披露目

平成17年7月29日に三菱重工業株式会社長崎造船所香焼工場にて引き渡しを受けた地球深部探査船「ちきゅう」が、9月初旬に初めて横浜港大黒埠頭および横須賀新港に入港する事となりました。9日・10日は大黒埠頭、11日・12日は横須賀新港にて、計4日間にわたり沢山のお客様をお迎えし、来賓公開、特別公開、並びに一般公開に別けてお披露目を行いました。

来賓公開は、9日夕方と10日午前中に横浜港大黒埠頭において実施し、海洋関係の国会議員の先生方を始め、在日大使館関係者、関係省庁・研究機関長並びに共催頂いた横浜市関係者等、約170名の方々にご見学頂きました。

また、12日昼からは、横須賀新港埠頭において特別公開を開催し、横須賀市関係者並びに当機構が日頃お世話になっている方々をご招待し、約840名の方々にご見学

頂きました。

さらに、今回のお披露目では、横浜市並びに横須賀市のご協力をいただき、事前にインターネットや葉書(横須賀市のみ)等で登録して頂いた一般の方々を対象に、10日午後には横浜市大黒埠頭において、11日と12日午後には横須賀新港埠頭において一般公開を実施し、子供連れのご家族を含め、約



6360名のお客様にご見学を頂きました。

4日間に及ぶ公開は、港湾の規制の厳しい中での実施となりましたが、天候に恵まれ、沢山のお客様に見学いただきました。全長210mの船体外観だけでなく、船内に装備された世界最新鋭の研究設備、更には世界一の掘削装備に大変驚かれた様子で、無事成功裏に終了することができました。

本紙面を借りて、ご協力いただいた関係者の皆様に改めて御礼申し上げます。

(総務部)



大黒埠頭での一般公開の様子



ドリルフロアにて

右：平地球深部探査センター長

左：Arden L.Bement米国国立科学財団長官

JAMSTEC
NEWS

天皇皇后両陛下及び紀宮殿下「ちきゅう」ご視察

天皇皇后両陛下及び紀宮殿下は、平成17年9月9日、横浜市の大黒埠頭にて地球深部探査船「ちきゅう」をご視察されました。

船内において、加藤理事長先導のもと、平地球深部探査センター長による本船の概要説明を受けられた後、掘削設備や掘削資料研究施設をご視察され、さらに船長から操舵室のご説明を受けられました。

両陛下におかれては、平成15年7月に「国際測地学・地球物理学連合(IUGG)」において模型等で「ちきゅう」のご説明を受けられており、また紀宮殿下におかれては

平成13年1月の「ちきゅう」の命名・進水式にご出席されていました。

そのようなこともあり、地震発生メカニズムや地球の過去の環境などを調査する同船の役割や機能に熱心に耳を傾かれ、盛んに質問をされ、日本がリーダーシップを取って進める国際海洋掘削計画の中心的な役割を担う本船の施設設備に大変感心された様子でした。

(総務部)



平センター長による掘削資料についてのご説明の様子

JAMSTEC
NEWS

海洋研究開発機構が、SF映画「日本沈没」の撮影に協力 ~クランクイン! 順調に進む~

この度、海洋研究開発機構は、サイエンスフィクション映画「日本沈没」の撮影に協力することとなりました。この映画は1973年に映画化された小松左京氏の原作をリメイクしたものであり、監督は特殊撮影を得意とする樋口真嗣氏、主人公は潜水調査船のパイロットを演じる草薙剛、ヒロイ



「しんかい6500」は「わだつみ6500」として登場

ンはハイパーレスキュー隊員を柴咲コウほかが演じるもので、地殻変動による日本列島の沈没に立ち向かう人々を描くものです。

8月20日、海洋研究開発機構の潜水船調査整備場における撮影クランクインを皮切に、これまで当機構の横須賀本部等を背景に、潜水調査船や海洋調査船、地球深部探査船「ちきゅう」等を登場させた迫力あるシーンの撮影が順調に進行中です。原作に沿って海洋研究開発機構の最新の情報や深海調査技術等をストーリーに反映させるとともに海洋研究開発機構の職員や関係者もエキストラとして出演しています。この



撮影の様子

映画は11月下旬にクランクアップの後、東宝配給で来年夏に公開が予定されており、多くの方、特に若い方々にご覧頂き海洋科学分野への興味や関心が一層高まるものと思われます。

(総務部)

JAMSTEC
NEWS

地球シミュレータ 愛・地球賞を受賞

去る9月1日、愛・地球賞(主催:財団法人2005年日本国際博覧会協会)の授与式が名古屋市内で開催されました。

愛・地球賞は最先端のものから伝統的なものまで、地球環境問題の解決と持続可能な社会の構築に向けて大きく貢献する地球環境技術を顕彰するもので、国内外の100の技術が受賞しました。

地球環境変動を科学的に信頼性ある定量的

予測を可能にした地球シミュレータに、大きな期待が寄せられています。

(地球シミュレータセンター)



表彰式の様子

中央 佐藤地球シミュレータセンター長

JAMSTEC
NEWS

新江ノ島水族館にて「JAMSTEC特別展」開催

新江ノ島水族館では平成17年9月16日から10月16日まで「JAMSTEC特別展」を開催しています。

当機構の活動を当水族館の来館者、特に子供たちにより深く理解してもらうことを



当機構提供の標本

目的に「しんかい6500」「ちきゅう」「深海生物」等を紹介しています。当水

族館との共同研究である深海生物の長期飼育に関する展示も大変人気があり、当機構が深海の極限環境や地球深部探査に挑み機器を開発し研究を行っていることが印象に残るような展示になっております。

期間中、当機構の研究者や水族館の専門スタッフによる特別講話やクイズ大会なども行われます。

(総務部)



エントランスホールに展示された「しんかい6500」実物大モデル

独立行政法人海洋研究開発機構

本 部 〒237-0061 横須賀市夏島町2番地15
むつ研究所 〒035-0022 青森県むつ市大字関根字北関根690番地
横浜研究所 〒236-0001 神奈川県横浜市中区金沢区昭和町3173-25

TEL 046-867-9066
TEL 0175-25-3811
TEL 045-778-5316

国際海洋環境情報センター 〒905-2172
高知コアセンター 〒783-8502
東京事務所 〒105-0003

沖縄県名護市字豊原224番地の3
高知県南国市物部乙200
東京都港区西新橋1-2-9日比谷セントラルビル10階

TEL 0980-50-0111
TEL 088-864-6705
TEL 03-5157-3900